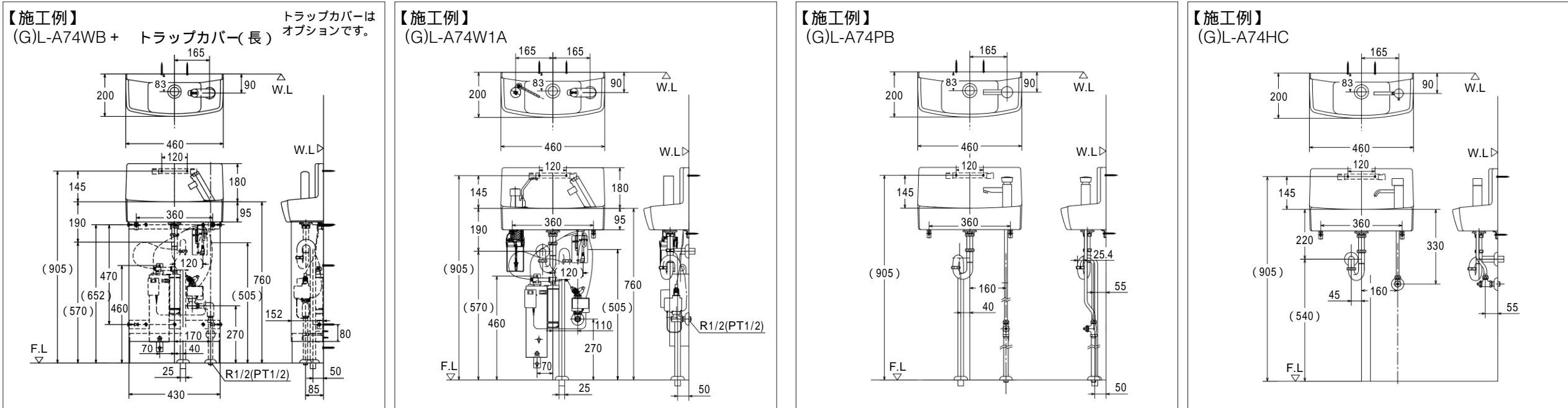
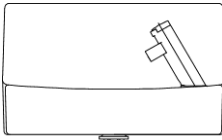
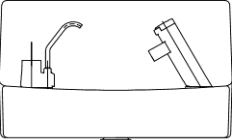
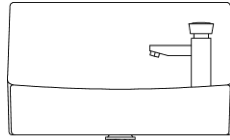
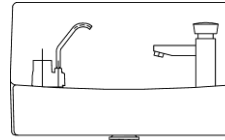
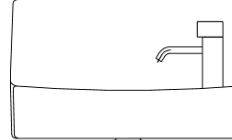
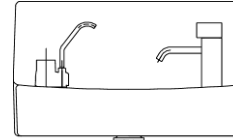



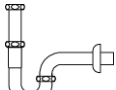
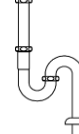
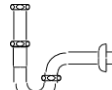
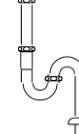
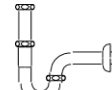
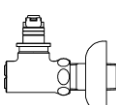
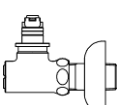
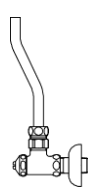
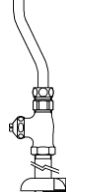
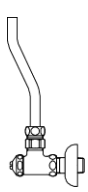




壁付手洗器 (G)L-A74シリーズ

施工完了図 () 内寸法は手洗器あふれ縁高さ760mmを基準にした参考寸法です。



部品の確認(梱包内容をご確認ください)

自動水栓タイプ					セルフストップ水栓タイプ				ハンドル水栓タイプ					
セット品番	水石けん無しタイプ	(G)L-A74MA(771型タイプ) (G)L-A74AQ(100Vタイプ)	(G)L-A74MB(771型タイプ) (G)L-A74BQ(100Vタイプ)	(G)L-A74MQ(771型タイプ) (G)L-A74CQ(100Vタイプ)	(G)L-A74MD(771型タイプ) (G)L-A74DQ(100Vタイプ)	(G)L-A74PA	(G)L-A74PB	(G)L-A74PC	(G)L-A74PD	(G)L-A74HA	(G)L-A74HB	(G)L-A74HC	(G)L-A74HD	
	水石けん有りタイプ	(G)L-A74MA(771型タイプ) (G)L-A74AQ(100Vタイプ)	(G)L-A74MB(771型タイプ) (G)L-A74BQ(100Vタイプ)	(G)L-A74MQ(771型タイプ) (G)L-A74CQ(100Vタイプ)	(G)L-A74MD(771型タイプ) (G)L-A74DQ(100Vタイプ)	(G)L-A74PA1A	(G)L-A74PB1B	(G)L-A74PC1C	(G)L-A74PD1D	(G)L-A74HA1A	(G)L-A74HB1B	(G)L-A74HC1C	(G)L-A74HD1D	
	温水自動水栓(100V) 水石けん無しタイプ	(G)L-A74WA(100Vタイプ)	(G)L-A74WB(100Vタイプ)	(G)L-A74WQ(100Vタイプ)	(G)L-A74WD(100Vタイプ)									
	温水自動水栓(100V) 水石けん有りタイプ	(G)L-A74W1A(100Vタイプ)	(G)L-A74W1B(100Vタイプ)	(G)L-A74W1Q(100Vタイプ)	(G)L-A74W1D(100Vタイプ)									
手洗器・水栓														
水石けん無しの場合		水石けん付の場合		水石けん無しの場合		水石けん付の場合		水石けん無しの場合		水石けん付の場合				
固定金具														
水石けんボトル														
排水トラップ														
止水栓														
機能本体部	100Vタイプ		アクエナジータイプ											
小型電気温水器	100Vタイプの場合のみ付きます		アクエナジータイプの場合は付きます		セルフストップ水栓タイプの場合は付きます				ハンドル水栓タイプの場合は付きます					

仕様

項 目	仕 様			
	自動水栓タイプ	セルフストップタイプ	ハンドル水栓タイプ	
使用圧力範囲	AC100V式 0.05～0.75MPa { 0.5～7.6kgf/cm ² }	最大DC4.5V 【電源回路】 DC3V 【リチウム電池】	0.05～0.75MPa { 0.5～7.6kgf/cm ² }	0.05～0.75MPa { 0.5～7.6kgf/cm ² }
	小型電気温水器付きの場合は電気温水器の使用圧力を確認ください。			
小型電気温水器との組合せ	あり	なし		
使用水	上水 飲用可能な井戸水			
使用環境温度範囲	0～40			
使用環境湿度範囲	90%RH以下			
適正流量範囲	5L/分(定流量付)	2.5L/分(定流量付)	5L/分(定流量付)	-
給水(給湯接続)	R1/2		P1/2	
電源	主電源	AC100V (50Hz/60Hz)	最大DC4.5V 【電源回路】	-
	バックアップ	-	DC3V 【リチウム電池】	-
消費電力	待機時1.3W以下 使用時4W以下	待機時0.1W以下 使用時4W以下	-	-
感知方式	距離測定式赤外線センサー	-	-	-
感知距離	約130mm	-	-	-
感知エリア幅	約10mm	-	-	-

ハンドル水栓：(G)L-A74HA
セルフストップ水栓：(G)L-A74PA
自動水栓(100V)：(G)L-A74AA
自動水栓(アクエナジー)：(G)L-A74MA 他
商品の機能が100%発揮されるよう、本説明書の内容を十分ご理解のうえ正しく施工してください。
なお施工完了後、この施工説明書をお客さまにお渡しください。

警告

水道水の水質基準に適合した水以外には取付けないでください。 器具の内部腐蝕により、発火、ショート、感電、故障の原因となります。	指示実行
水につけたり、水をかけないでください。 発火、ショート、感電、故障の原因となります。	禁止
バスルームなどの水のかかる所や、表面に水滴を生じるとな湿気の多い場所では使用しないでください。 感電・火災の原因となります。	水場使用禁止
電源コードを傷ついたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重い物を乗せたり、挟み込んだりしないでください。 電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。	禁止
電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しないでください。 感電、ショート、発火の原因となります。	禁止
修理技術者以外の人には、絶対に分解したり修理改造は行わないでください。 発火したり、異常動作してケガをすることがあります。	分解禁止

注意

陶器は割れものです。 施工前に輸送中の破損がないことを確かめてください。 施工後に施工段階での破損がないことを確かめてください。 破損部でケガをしたり、漏水により家財等を濡らす恐れがあります。	指示実行
取付工事の前に 使い勝手や性能発揮のために流量調節をしてください。とくに水圧が高い場合など、流量調節がされていないと漏水・破損の恐れがあります。 給水圧力は0.05～0.75MPa(0.5～7.6kgf/cm ²)です。セルフストップは0.07～0.75MPa(0.7～7.6kgf/cm ²)にしてください。 給水圧力が0.75MPa(7.6kgf/cm ²)を超える場合は、市販の減圧弁などで適正圧力(0.20MPa{2.0kgf/cm ² }程度)に減圧してください。	指示実行
取付けに際して 同梱の部品以外は使用しないでください。 陶器に対するねじは締めすぎないようにしてください。 陶器が割れてケガする恐れがあります。 各接続部は、水漏れのないように確実に接続してください。	禁止
取り付け後で 最終点検時は配管接続部の水漏れ点検を十分に行ってください。 お客さまに引き渡す前に凍結が予想される場合は水を抜いておいてください。 凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。	指示実行
トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、トイレ用ウエットティッシュ、クレンザー、クレゾールを使用しないでください。 発火、ショート、感電、故障の原因となります。	禁止
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。 感電やショートして発火することがあります。	指示実行
AC100Vタイプは、交流100V以外では使用しないでください。 火災、感電の原因となります。	禁止

専用リチウム電池についての安全上の注意

下記のことを必ずお守りください。漏液、破裂、発火、発熱、機器の故障の原因となります。

警告

下記のことを必ずお守りください。漏液、破裂、発火、発熱、機器の故障の原因となります。 電池を充電しないでください。 電池を水の中に入れてください。 電池を加熱したり、火中に投げ入れないでください。 電池を強制放電しないでください。 付属の専用リチウム電池以外の電池を使用しないでください。	禁止
電池を分解・加工・改造しないでください。	分解禁止

注意

下記のことを必ずお守りください。漏液、破裂、発火、発熱、機器の故障の原因となります。 電池の液が漏れたときは、液をきれいに拭き取ってください。万一、液が体についたときは、水でよく洗い流してください。漏液した電池は使用しないでください。 電池を機器に使用するまでの間、または機器から取り外して保管するときなどは、風通しの良い、乾燥したあまり温度の上昇しない場所に保管してください。	指示実行
電池を機器に使用するまでの間、または機器から取り外して保管するときなどは、風通しの良い、乾燥したあまり温度の上昇しない場所に保管してください。	指示実行

使用条件

給水圧力は以下の条件を守ってください。
(貯湯式温水器(小型電気温水器など))
給水圧力 最低必要圧力.....0.07MPa(0.7kgf/cm²)
最高圧力.....0.75MPa(7.6kgf/cm²)
給水圧力が0.75MPa(7.6kgf/cm²)を超える場合は、市販の減圧弁等で適正圧力(0.20MPa{2.0kgf/cm²}程度)に減圧してください。

施工前のご注意

給水は上水道に接続してください。
温泉水など異物を多く含む水には使用できません。
開梱、取付けの際には商品の表面にキズをつけないように十分注意してください。
流量調節や取付け後の保守点検のために必ず止水栓を取り付けて、止水栓の点検口を設けてください。
電源線は1.6mm又は2.0mm以上のものをご利用ください。(現場手配)
電気工事は必ず電気工事に依頼してください。
水道工事と電気工事は十分工程を打ち合わせのうえ行ってください。
電源コードの長さは1.8mです。コンセントは電源コードの届く範囲で、床面より高く水のからない位置に設置してください。
ACアダプターを使用していますので、防水コンセントには接続できません。また、連立設置の場合は、器具1個に対し、1個のコンセント設置をお勧めします。
別売トラップカバーを施工される際は、トラップカバーと同梱の施工説明書を合わせてご覧ください。
ACアダプターは必ず指定のものをご使用ください。
機能本体部は必ず正しい向きに取り付けてください。
横にしたり、逆さに取り付けますと誤作動の原因となります。
電気製品ですので機能本体部に水をかけないようにご注意ください。
センサーの表面を傷つけないように十分ご注意ください。
水栓の機能を十分に発揮させるため、必要な場合定流量弁を取り外し、流量調節栓を絞って、流量を調節してください。(「流量の調節」の項参照)
インバーター照明により誤作動する場合があります。
直射日光が当たらない場所に設置してください。
万が一の危険防止の為、電源の一次側に1ヶ所漏電遮断器を設置してください。

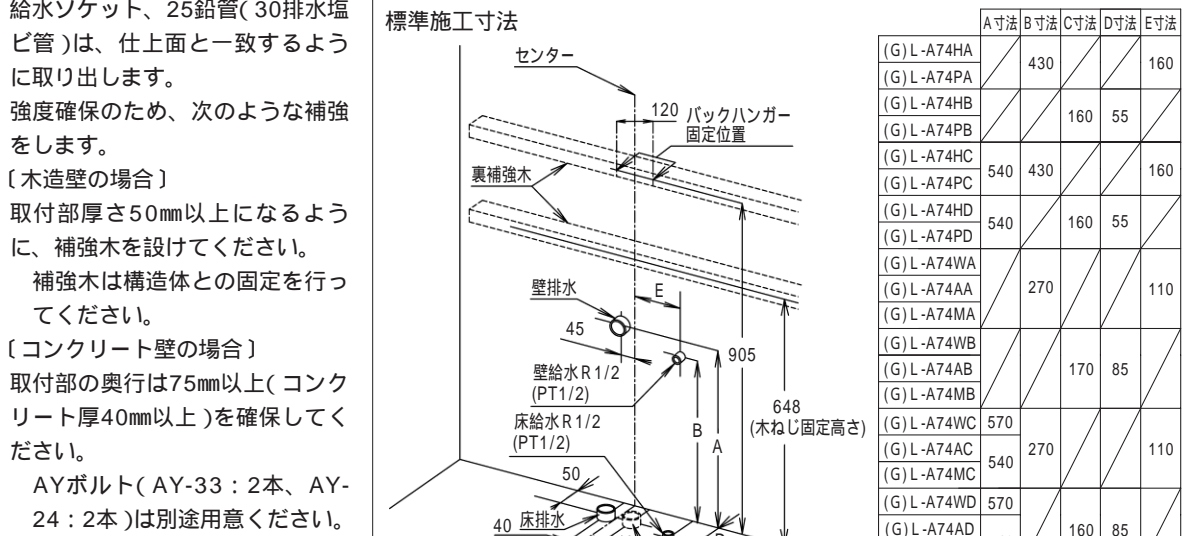
施工方法

1. 給排水の位置決め、取出し

標準施工図に従って給水管・排水管を取り出してください。

注意

器具取付前に給水管、排水管内に異物が混入しないようにしてください。
給水管にはプラグ(LF-7T) 排水管にはビニール袋等でカバーしてください。



2. 手洗器の取付け

下記の壁面の所定位置に左右のバックハンガーが各々傾きのないよう、また、左右の高さが同一水平面にそろよう正しく取り付けてください。
センターと陶器のセンター印を合わせてバックハンガーにのせてください。
陶器に付いているセンター印は施工後にはがしてください。
施工後の補修を容易にするために、手洗器をモルタルで埋戻したり、接着剤で固定したりしないでください。
バックハンガーを所定の位置に水平に取り付けます。
コンクリート壁の場合、AYボルト(AY-33)用下穴(11、深さ60mm)をあけてください。

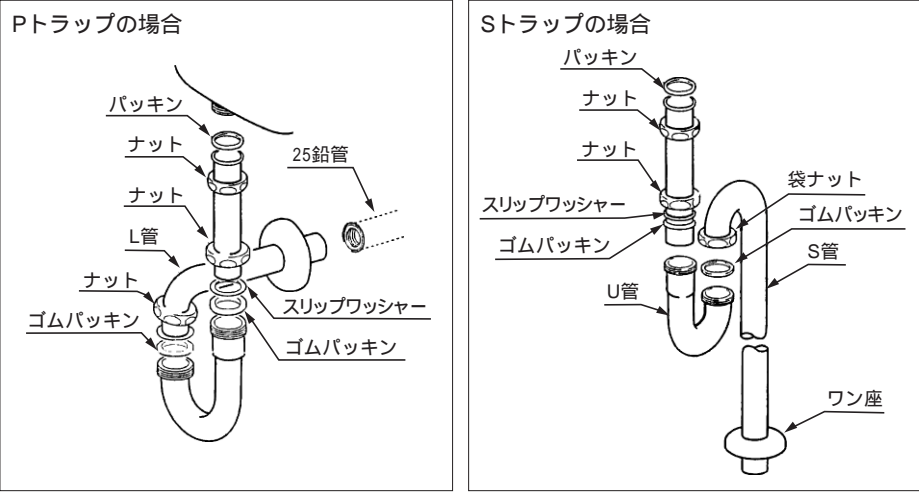
3. 壁止金具の取付け

トラップカバー(別売り)を施工する場合は、この時に専用金具の取り付けが必要です。トラップカバー施工説明書をご覧ください。
手洗器をバックハンガーに合わせ仮置きし上部を押え、手洗器の水平を確認したのち、下部の取付穴の位置をけがき下穴をあけ、その後木ねじで固定します。
コンクリート壁の場合、AYボルト(AY-24)用下穴(11、深さ65mm)をあけてください。

壁止金具の湾曲している側を洗面器の取付穴に当てがい、木ねじ穴の位置を当り、案内穴をあけて木ねじで締め付けてください。この壁止金具は締め付けると、洗面器を引き下げる力が働きますので強固に取り付けます。

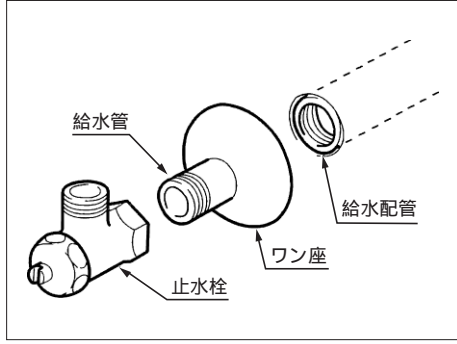
4. 排水管の接続

排水管の接続を行います。
〔Pトラップの場合〕
排水トラップを仮付けして、差込しとして約30mm残してください。
25鉛管との接続はハンダ付けしてください。
〔Sトラップの場合〕
30排水塩ビ管との接続はシール材で充てんしてください。



5. 止水栓の取付け

壁面の給水管に止水栓を取付けます。
ねじ部にシールテープ等のシール材を巻き付けてねじ込んでください。
止水栓の形状は仕様によって異なります。
自動水栓タイプの止水栓についているキャップは機能本体部を接続するまで取り外さないでください。



セルフストップ水栓タイプ、ハンドル水栓タイプの場合は(自動水栓タイプの場合)を飛ばして後述の該当タイプへ進んでください。

PSW-1037(06051)